

令和8年度 協働のまちづくり チャレンジ事業



募集の手引き



本事業に関するお問い合わせ・ 申請書提出先

金沢市役所 市民局 市民協働推進課
協働をすすめる市民会議事務局

受付時間 月～金曜日
午前9時00分～午後5時45分

連絡先 〒920-8577
金沢市広坂1-1-1
第一本庁舎2階
TEL：076-220-2026
FAX：076-260-1178
Mail：kyoudou@city.
kanazawa.lg.jp

提出方法 ○スタート、一般、団体連携
郵送、電子メール、
または持参により提出
○学生・高校生部門
市HPの申請フォームから
提出

目次

1. 部門、団体、事業要件とは？
2. 「未来共創計画」を押さえましょう
3. 審査基準と発表資料について
4. 押さえよう！対象経費
5. 申請・審査のスケジュールについて
6. 電子申請フォームの入力方法



協働のまちづくり チャレンジ事業とは

NPO等の市民団体や町会等の地域団体、学生団体などから創意と工夫にあふれるまちづくり企画を提案していただき、市民と行政が協働してまちづくりに取り組みます。



協働とは？を知りたかったら、コレ！
協働ハンドブックは[こちら](#)

協働のまちづくりチャレンジ事業 募集の手引き

1. 部門、団体、事業要件とは？

部門	スタート	一般	団体連携	学生・高校生
団体要件	<ul style="list-style-type: none"> ・主に金沢市内を活動の場としていること ・5名以上の活動メンバーで構成されていること ・団体の運営に関する規約等があり、適正な会計処理が行われていること ・原則、1年以上の活動実績を持つこと(スタート部門を除く) 			<ul style="list-style-type: none"> ・金沢市及び近郊の大学・短大・高等専門学校及び専門学校の学生5名以上で構成する団体 <p>又は</p> <ul style="list-style-type: none"> ・金沢市内の高等学校の生徒5名以上で構成する団体
委託料	10万円以下	30万円以下	40万円以下	10万円以下
採用予定数	3事業程度	4事業程度	3事業程度	5事業程度
交付回数上限	1回	3回	2回	2回
申請前の事前相談	①市民活動サポートセンターコーディネーター ②協働を希望する課(任意)	①市民活動サポートセンターコーディネーター(任意) ②協働を希望する課	①市民活動サポートセンターコーディネーター(任意) ②協働を希望する課	①市民活動サポートセンターコーディネーター ②協働を希望する課(任意)

point!

■対象とならない事業

- ①宗教・政治活動を目的とする事業
- ②特定の個人又は団体のみが利益を受けるものや営利を目的としたもの
- ③一度採用された事業
(ただし、新しい工夫や発展性があるものは対象)
- ④既に地域や団体が実施している事業
- ⑤国、地方公共団体又はこれらに準ずる団体から助成を受ける事業



協働のまちづくりチャレンジ事業 募集の手引き

2. 「未来共創計画」を押さえましょう

以下の5つの基本方針のいずれかをテーマとした企画を募集しています。

point!

金沢市の委託事業として、「市の事業」として実施することから、**金沢市民に対して効果のある事業**であることが原則です。

ただし、金沢市民含め、他自治体にまで広く効果がある事業であって、**金沢市を拠点として行う事業等も認められます。**

自分たちの企画だと、どの基本方針に当てはまるのか？よく考えて、市の施策も調べよう！



基本方針 ① 世界に誇る 伝統と創造の 文化が息づくまち ～魅力づくり～	基本方針 ② 多様な人々が 共生し、心豊かに 暮らせるまち ～暮らしづくり～	基本方針 ③ 共に学び、 未来を創る人を 育むまち ～人づくり～	基本方針 ④ 創造・変革 により 成長するまち ～仕事づくり～	基本方針 ⑤ 活力と個性があふれ、 安全で 持続可能なまち ～都市づくり～
<p>(1) 誰もが文化芸術に親しむことができる環境の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 文化芸術に触れる機会の充実 デジタル技術を生かした文化の共有 文化芸術に携わる多様な主体の活動支援 文化芸術・スポーツの活動基盤の整備と利用促進 など <p>(2) 歴史と伝統に培われた文化の継承・発展</p> <ul style="list-style-type: none"> 伝統文化の担い手・支え手の育成 金沢町家や用水など伝統あるまちなみの継承・向上 文化財・歴史遺産を生かした魅力の向上 など <p>(3) まちの品格を高める新たな文化の創造</p> <ul style="list-style-type: none"> 歴史と伝統に根差した質の高い文化のさらなる魅力創造 仕事・学び・暮らしの中で文化を身近に感じ教養を高める環境の創出 スポーツ文化、建築文化、木の文化など多様な文化の振興 など <p>(4) 世界の人々が憧れ滞在しなくなる都市ブランド力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> 住む人と訪れる人がまちの価値を共有し共に高めしていく機会の充実 歴史と伝統に裏打ちされたほんものの魅力の創造・発信による文化観光の推進 世界が認める食文化と金沢クラフトの発信 来訪者の満足度を高める受入環境の充実・強化と交流の促進 など 	<p>(1) 多様な主体の協働による元気で活力あふれる地域コミュニティの醸成</p> <ul style="list-style-type: none"> 民間事業者や学生など多様な主体の活躍と世代間の連携による地域コミュニティの活性化 地域への誇りや愛着を醸成する地域活動への参加促進 持続可能なコミュニティを支える基盤の強化 など <p>(2) 誰もが安心して共に暮らせる地域社会の実現</p> <ul style="list-style-type: none"> 豊かな福祉コミュニティの継承と福祉意識の高揚 人と人・人と社会がつながり支え合う地域福祉の推進 年齢や性別、障害の有無、国籍などに問わず多様性を認め合う共生社会の実現 デジタル技術の活用による福祉サービスの充実・強化 など <p>(3) 心身ともに健やかに暮らせる健康都市の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 未病対策の推進と健康を守る環境の整備 医療体制の充実と健康危機管理体制の強化 文化芸術・スポーツ活動を通じた健康増進 など <p>(4) 人と自然が共生する地球にやさしい生活環境の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ゼロカーボンシティの実現に向けた脱炭素化の推進 ごみの減量と資源循環の推進 自然環境の保全と次世代への継承 など 	<p>(1) 妊娠・出産から子どもの成長に合わせた切れ目のない支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域・各種団体・企業等との連携・協力による子育て環境の充実 すべての子どもの健やかな成長の支援 教育・福祉の連携による総合支援体制の強化 など <p>(2) すべての子どもの可能性を引き出し生きる力を育む教育の実践</p> <ul style="list-style-type: none"> 特色ある教育モデルの構築と実践 誰一人取り残さない子どもの学びへの支援 魅力ある教育施設の整備と学習環境の充実 など <p>(3) 学都の強みを生かした次代の担い手育成</p> <ul style="list-style-type: none"> 学生のまちへの愛着の醸成 未来を担う若い世代の社会参画の促進 高等教育機関との連携による人材の輩出と学習活動に資する基盤・施設整備 など <p>(4) 学びの文化の形成と情操教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の歴史・文化を学ぶ機会の充実 生涯を通じて学び続ける環境の整備 文化芸術体験による豊かな心と創造力の育成 など 	<p>(1) 地域経済をけん引する新たな産業の創出・育成</p> <ul style="list-style-type: none"> D×G×Xの推進と文化・産業の融合による産業活性化 産学官金の連携による付加価値の高い産業の創出 起業などに挑戦する学生・若い世代・女性等への支援の充実 金沢発のイノベーションを誘発する企業・クリエイターの誘致 など <p>(2) あらゆる世代の多様な人材の活躍と働き方の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 誰もが活躍でき働きがいを感じられる環境の実現 高度な専門知識と技能を有する人材の育成とグローバル化への対応強化 デジタル人材の育成や技能の学び直しによる企業の生産性向上 など <p>(3) にぎわいのある商業環境の形成とものづくり産業の継承・発展</p> <ul style="list-style-type: none"> 社会の要請や住民ニーズに即した多角的な商店街機能の構築 次代を担う産業人材の育成・確保と事業承継への支援 世界を意識した戦略的な市場開拓への支援 金沢の個性である伝統工芸品産業の継承と振興への支援 など <p>(4) 次代につなぐ魅力ある農林水産業の振興</p> <ul style="list-style-type: none"> 多様な担い手の育成・確保と経営基盤の強化 先端技術の活用による生産技術の継承・向上 地元農水産物のブランド力向上と金沢産材の普及促進 豊かな食文化を支える物流環境の整備など 	<p>(1) 魅力あふれる中心市街地の活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> 骨格となる都心軸の再興 多様な文化活動と地域経済が循環する中心市街地の形成 居心地よく過ごせる空間の創出と魅力ある歩行環境の整備 老朽ビルの更新や再開発などによるまちなかの価値向上 など <p>(2) 歴史や自然と調和した都市景観の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> 歴史に培われた景観の保全と創出 無電柱化による良好な景観形成 市民との協働による緑の資産の保全・継承 など <p>(3) 人と活力の還流による地域の再生</p> <ul style="list-style-type: none"> 移住・定住の促進や関係人口の拡大による地域活性化 外部人材の誘致・活用と地域を担うリーダーの育成 田舎・中山間地域における災害拠点の形成 など <p>(4) 市民生活を支える交通ネットワークの確保</p> <ul style="list-style-type: none"> 快適で安全な交通利用環境の向上と交通機能の連携強化 公共交通の利用促進と交通行動の転換 人流・物流の円滑化・安定化に向けた広域交通基盤の充実 など <p>(5) 災害に強く効率的で質の高い都市運営の実践</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域との協働による安全・安心の確保 都市防災機能の向上と快適な生活環境の形成 都市施設の再編と跡地等の有効活用 デジタル技術の活用や広域連携の強化による行政サービスの充実 など
<p>各分野への横断的視点</p>				
<p>本市の文化を強みに多様な分野への活用</p>				
<p>若い世代、民間事業者、移住者など、地域に関わる多様な人々の視点や活力の活用</p>				
<p>あらゆる分野におけるデジタル化の推進</p>				

3. 審査基準と発表資料について

(1) 審査基準

- ①**公益性** 多くの市民の共感や事業効果が期待できそうか？
- ②**実現性** 実施する過程（スケジュール、場所等）は現実的か？
- ③**発展性** 持続性・波及性や、今後の展開が見込めるか？
- ④**創造性** 他では行われていないようなアイデアやアプローチで、新鮮さ・工夫が見られるか？
- ⑤**費用対効果** 積算額が適切で、それに見合った効果のある事業か？

(2) 発表資料

※参考フォーマット有

作成内容：

- ①**団体概要**②**現状の課題・背景**③**企画概要**④**今後の展望**⑤**事業収支予算**

※電子申請フォームに添付し、提出してください。（10MB以下）
団体の発表持ち時間は、6分程度を予定しています。

point!

発表資料は、**写真や数値・テータ**を使用し、**簡潔・具体的な内容**になるよう作成してください。

HPには、**プレゼン基礎講座資料**や、**過去の団体の発表資料**を公開しています。
ぜひ参考にしてみてください。



プレゼン基礎講座の資料は[こちら](#)→



協働のまちづくりチャレンジ事業 募集の手引き

4. 押さえよう!対象経費

明らかに提案事業に係る経費と認められるものに限り、認められます。

対象経費一覧表

経費区分	内 容
謝金	講師(外部講師であって、実施団体の構成員を除く。以下同じ)等への謝金等 (委託金の概ね1/3以内)
交通費	講師等の旅費、打ち合わせ・事業実施等にかかる交通費(実費相当)
消耗品費	資料、事務用品等の購入費(記念品、手土産代を除く。)
食糧費	事業実施時の講師・ボランティアスタッフ等の軽食(飲料含む)費等(委託金の概ね1/10以内) ※参加費と相殺なら左記の限りではない
印刷製本費	資料、パンフレット等の印刷代 等
通信運搬費	郵送料、宅配料 等
保険料	事業実施のために実施団体が負担する保険料 等
委託料	事業実施のために専門的な技術等を必要とするものであって、団体構成員以外に委託するもの 等 (チラシデザイン、調査委託、ホームページ作成委託等、提案事業のうち主たる業務でないもの)
使用料及び賃借料	会場・施設使用料、駐車場使用料、デジタルライセンス・アカウント等の使用料、備品等の賃借料 等
材料費	成果物作成にかかる材料費、ワークショップ材料費 等
備品購入費	原則お認めしません。ただし、レンタル・リースによりがたい場合のみ委託料の1/10以内の金額について認めます

経費の証拠は「領収書」

提案事業の中間・事業終了時に、経費の証拠となる「領収書」を提出してもらいます。

- ・誰が、誰に
 - ・いつ
 - ・何のために
 - ・いくら(金額)
- を確認し、提案事業に関連ある経費かどうか事務局で判断します。事業完了まで大切に保管してください。
経費とできるのは、事業採択日以降です。

こんな経費は対象外!

- 提案する事業と直接関わりのない会合の**飲食費などの経費**
- 事業と関連の無い団体構成員への食糧費
- 団体構成員に対する人件費
- 備品購入費(委託金の1/10を超える金額)
- 工事費、修繕費 等

「金沢市の事業」となるため、
公益性・公共性が重要視されます!
「使い道が適正か?費用対効果は?」
という視点を。



協働のまちづくりチャレンジ事業 募集の手引き

5. 申請・審査のスケジュールについて

申請書や説明スライド、
どう作ればいいかわからない…

金沢市市民活動団体サポートセンターに
ご相談ください！

HPは[こちら](#)
作成のポイント等、
ご相談にのれます。



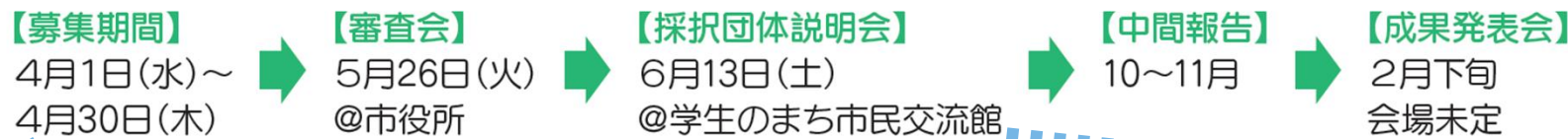
4月23日(木)には、コーディネーターによる
審査会でのプレゼンテーションのコツを伝授
するイベントを実施します。
応募フォームは[こちら](#)



- ・日時:4月23日(木)
18:00~20:00
- ・会場:学生まち市民交流館

スタート、一般、団体連携 部門

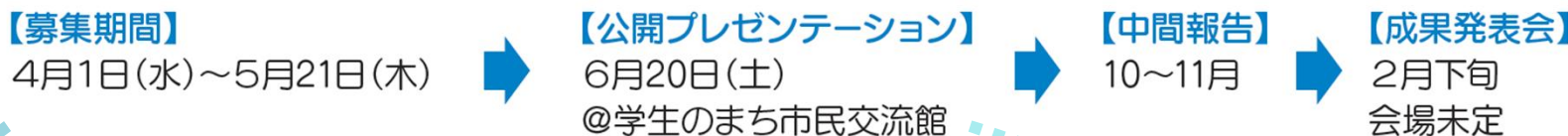
事業実施期間 採択日~3月31日



部門	4/30	5月中旬	5/26	6/13	6/20 (午後)
スタート、 一般、 団体連携	申請書提出 締切 審査員が申請書 確認 (~5月中旬)	質問事項送付 …審査員が疑問に 思った点などをま とめて事務局から 送付します	審査会 …審査員に向けて、説明 スライドに基づき、プレ ゼンしていただきます (※質疑応答有)	説明会 …担当コーディネー ターや採択団体同士の 顔合わせ、契約に向け ての説明 (原則出席)	※ぜひ、学生・高 校生部門の公開プ レゼンテーション を見学に来てくだ さい

学生・高校生 部門

事業実施期間 採択日~2月28日



部門	5/21	6/20 (午後)
学生・高校生	申込フォーム締切 (兼発表資料提出)	公開プレゼンテーション …審査員や参加者に向けて、発表資料に基 づき、プレゼンしていただきます

入力情報は、応募条件の確認や連絡先、企画内容を把握するために使用し、審査対象になりません。個人情報を除き、HP等に公開させていただきます場合があります。

令和8年度 協働のまちづくりチャレンジ事業（学生・高校生部門）応募申込申請フォーム

入力の状況

0%

金沢市の「令和8年度 協働のまちづくりチャレンジ事業（学生・高校生部門）応募申込申請フォーム」のオンライン申請ページです。

【募集期間】2026年4月1日～5月21日（17時×）

【注意事項】必ず「募集の手引き」を確認の上、応募申請してください。

[URLはこちら](#)

ログインしていただくと、申請書の一時保存や申請履歴の確認ができます。

新規登録またはログインして申請

Graffer
スマート申請

金沢市 ログイン

Grafferアカウントをお持ちの方

[Grafferアカウント規約](#) [プライバシーポリシー](#) をお読みの上、同意してログインしてください。

Googleでログイン

LINEでログイン

メールアドレスでログイン

[ログイン方法について教えてください](#)

Grafferアカウントをお持ちでない方

Grafferアカウントに登録すると、申請書の一時保存や申請履歴の確認ができます。アカウント登録は無料です。

新規アカウント登録

入力フォーム

申請者の情報

名前 必須

名前（カナ） 必須

入力内容に不備があります。内容を確認してください。

一時保存して、次へ進む

< 申請の概要等の確認に戻る

申請する方の氏名を入力してください。

いずれかでログインまたは登録してください。

※登録すると、申請書の一時保存や申請履歴の確認ができます。

応募要件・事前相談について

回体要件 必須

【注意事項】5名以上の対象となるメンバーは、「金沢市及び近郊の大学、短大、高等専門学校及び専門学校の生徒」「

金沢市内の高等学校の生徒」であることが必要です。

- 5名以上で構成し、主に金沢市内で活動し、今後も活動を予定している団体である。

事業要件 必須

提案する企画が、以下の内容をすべて満たしているか確認して、チェックを入れてください。

1. 営利活動、宗教・政治活動を目的としていない。
2. 申請事業について、国、地方公共団体又はこれらに準ずる団体から助成を受けていない。
3. 既に地域や団体が実施している事業そのものではない。
4. 翌年2月28日までに事業を完了できる。
5. 一度採択された事業ではない。（新しい工夫・発展性が見受けられる場合は対象とする。）

事前相談 必須

市民活動サポートセンター・学生のまち市民交流館のコーディネーターに相談した日時を記入してください。

○月○日 ○時

相談したコーディネーターの名前 必須

複数人に相談した場合、複数選択してください。

1. 中田チーフコーディネーター
2. 多橋コーディネーター
3. 水本コーディネーター
4. 村木コーディネーター
5. 森田コーディネーター
6. 小幡コーディネーター（2026年2月～3月の間のみ）

必須の部分は全て
記載してください。

協働のまちづくりチャレンジ事業 電子申請フォームの入力方法③

入力フォーム

学生団体の代表者・連絡先

応募する学生団体について、教えてください。

学生団体名 必須

団体名フリガナ 必須

代表者氏名 必須

役職名 必須

例) 代表、学生代表 等

団体住所（郵便番号） 必須

① 「郵便番号から住所を入力」を押すと、住所の一部が自動入力されます。

団体住所 必須

例) 金沢市〇〇町〇番〇号 マンション金沢 〇号室、金沢市〇〇町〇〇番地 〇〇大学〇〇研究室内 等

① 自動入力後、番地、マンション名、部屋番号など、住所の続きがあれば入力してください。

電話番号 必須

日中に連絡が取れる電話番号を記入してください。

メールアドレス 必須

様々な連絡をさせていただきますので、確認できるアドレスをご記入ください。

担当者氏名 任意

代表者以外に連絡担当がいる場合、記載してください。

担当者電話番号 任意

代表者以外に連絡担当がいる場合、記載してください。

担当者メールアドレス 任意

代表者以外に連絡担当がいる場合、記載してください。

**必須の部分は全て
記載してください。
氏名や住所は正確
にご記入ください。**

入力フォーム

団体について教えてください

団体が設立した年月 必須

例) メンバーが集まって、団体活動していこう！と決めた日 等

団体の構成人数 必須

 人

構成人数のうち、金沢市内関係の生徒・学生の人数 必須

【注意事項】金沢市内関係の生徒・学生とは…「金沢市及び近郊の大学、短大、高等専門学校及び専門学校の学生」
「金沢市内の高等学校の生徒」であれば、市外在住者も含まれます。こちらが5人以上でなければ応募できません。

 人

団体ができたきっかけ 必須

どんな経緯・動機で団体ができたのかを、簡潔にご記入ください。

得意分野や、活躍できること 必須

現在活動している内容や、特に活躍できる分野など、団体の強みを教えてください。

入力フォーム

提案する企画について教えてください

企画名 必須応募動機 必須

なぜ、応募しようと思ったのか、課題に感じている事や、動機等を教えてください。

企画概要（100字程度） 必須

実施内容案や事業効果等について、教えてください。

公開プレゼンテーション発表資料をアップロードしてください 必須

6月20日の公開プレゼンテーション審査会において使用しますので、発表資料をアップロードしてください。

(10MB以内、pdfまたはpptx形式) アップロードができない場合、市民協働推進課（2026）までお問い合わせください。



ファイル

未来共創計画について、どのテーマを選べばいいかわからない場合、市民協働推進課にご相談ください。

未来共創計画 基本方針との関連テーマ 必須

協働のまちづくりチャレンジ事業は、金沢市全体のまちづくりを実現するための、「未来共創計画」の中の5つの基本方針に沿った企画を公募しています。対応すると思うテーマにチェックを入れてください。（複数回答可）

 基本方針1 魅力づくり 基本方針2 暮らしづくり 基本方針3 人づくり 基本方針4 仕事づくり 基本方針5 都市づくり【任意】アドバイスを希望する課について 任意

採択後、アドバイスをもらいたい市役所の課・所等がある場合、記載してください。

今後の展望や、やってみたいこと、熱意等 任意

チャレンジ事業を通して、今後やってみたい事、協働してみたいことがあればご記入ください。

5. 事業収支予算

収入

科目	予算	摘要
計		

団体名

支出

科目	予算	摘要
計		

事業の内容と科目の
整合性がとれているか

「金額」の根拠
がわかるように、
適要（内訳）欄
には金額×人数
や、日数、部数
など、できる限
り記載

同額で記載